

# 事業実績シート

## 1 事業の概要

<b>協会事業名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
<b>自治体(団体)事業名</b>	のんのご諫早まつり支援事業			
<b>所管局部課</b>	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	諫早市	商工振興部・商工観光課	岩本 久志	0957-22-1500(内線 3644)
<b>事業期間</b>	開始年	平成10年 4月 1日 (19年目)		
<b>事業実施手法</b>	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[実行委員会運営]			
<b>実施期間</b>	(開始日) 平成28年 4月 1日    (完了日) 平成29年 3月31日			
<b>委託した場合の委託内容</b>	委託先機関名	担当者名	連絡先(TEL)	
	(委託内容)			
<b>助成事業の目的</b> ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民(子どもから大人まで)</li> <li>・市外在住者</li> </ul>	次世代への郷土芸能の伝承や市民が参加し、参画するまつりの実施を目的としている団体に対して支援をすることで、目的の達成を推進することができる。また、まつりを通して全国に向けた諫早の魅力発信に繋げることができる。		
<b>助成事業の具体的内容</b> ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	まつりの実施母体であるまつり振興会の下部組織として、まつり実行委員会を設置し、主に実行委員会であつりに関する企画、情報発信、運営方法等の決定を行っている。			
	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・実行委員会内にある4つの部会から提案された企画の審議、決定</li> <li style="width: 50%;">・広報宣伝活動(ポスターやチラシ等の企画、報道機関や各情報誌への広報)</li> <li style="width: 50%;">・広告協賛の企画と募集</li> <li style="width: 50%;">・財務に関する全般の運営と各部会の予算調整</li> <li style="width: 50%;">・実行委員会の組織の拡充</li> <li style="width: 50%;">・イベントの企画、募集、運営</li> <li style="width: 50%;">・プログラムの調整</li> <li style="width: 50%;">・会場全般に関する企画、運営</li> <li style="width: 50%;">・出店の企画、募集、運営</li> <li style="width: 50%;">・交通規制、警備の企画、運営</li> </ul>			
<b>事業開始の背景、これまでの経緯及び現状</b>	(事業開始の背景)			
	諫早市内では、春を告げる「つつじ祭り」、夏の「諫早万灯川まつり」「のんのご祭り」、秋の実りを祝う「秋祭り」の4つが開催されていた。その中の「のんのご祭り」と「秋祭り」は開催時期が近いこともあり、参加する市民から2つのまつりを一つにまとめられないかなどの要望が出されていた。			
	(経緯・現状)			
	上記の背景を受け、平成10年度から「のんのご祭り」と「秋祭り」が一つのまつりとなり、「のんのご諫早まつり」として新たなスタートを切った。			
	平成17年に諫早市及び周辺の5町が合併した後も諫早市を代表するまつりとして継続して、開催されている。			

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		10,000,000 円	10,000,000 円	10,000,000 円					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金		5,000,000 円	5,000,000 円					
	一般財源	10,000,000 円	5,000,000 円	5,000,000 円					
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	のんのこ街踊りへの参加	まつりの一大イベントである道踊りへの参加人数で伝統芸能の継承や市民の参加、参画が推計できる。	人	目標	6,500	6,000	6,000	
					実績	5,200	6,050	6,100	
					目標達成率 (%)	80.0	100.8	101.7	
	②	のんのこ諫早まつりの人出	イベントへの参加を含めたまつりの人手を計ることで市民だけでなく、市外からの参加者等が推計できる。	人	目標	130,000	120,000	120,000	
					実績	120,000	120,000	80,000	
					目標達成率 (%)	92.3	100.0	66.7	

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 		(影響内容、程度等) 伝統芸能の継承に大きく影響し、市民芸能の披露の機会がなくなることやコンテストに出場することによるチームの団結・一体感を感じる場がなくなることにより、市民の士気や活力低下を招き、地域振興力に影響を及ぼす。

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		台風の影響で天候が悪く、人出が少なかった。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		・市外でのPRの強化(市外開催イベントやメディアでののんのこ踊り披露) ・県内他市町で開催される大きなイベントとの日程調整 ・多くの市民が参加できるイベントの検討
	実施予定 期 日	H29. 9. 15 ~9. 17		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		街踊りや地域芸能の披露に出演する団体にとっては市内最大のイベントであり、商品等が準備されていることから、参加費を徴収することで、保険料等に充てることができる。		

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要性については、本まつりが市内最大のまつりであり、伝統ある踊りを継承する契機となっていることから現状維持</li> <li>・有効性については、成果指標の目標達成のために、今後もまつりの企画内容を必要に応じて工夫・検討が必要であり、サービス水準の向上を図るもの。</li> <li>・効率性については、参加団体からの参加費徴収等を次年度以降検討し、財源確保に向けて努力が必要である。</li> </ul>				